

西暦 2026 年 3 月 1 日

2020 年 1 月から 2024 年 9 月に産業医科大学病院呼吸器内科にて
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と
診断された患者さんへのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (令和 3 年 3 月 23 日制定 令和 3 年 6 月 30 日施行)」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

室内環境に応じた新型コロナウイルス感染対策手法の開発に向けての感染状況の実態調査

2. 研究期間

2023 年 9 月 21 日～2029 年 3 月 31 日

3. 研究機関

産業医科大学病院

4. 研究責任者

産業医科大学 産業生態科学研究所 労働衛生工学 講師 西田 千夏

5. 研究の目的と意義

新型コロナウイルス感染対策では、これまで主に「飛沫感染」対策が主に行われてきました。しかし、最近、「マイクロ飛沫感染」も重要な感染経路であることが分かってきました。「マイクロ飛沫」とは、「飛沫よりさらに小さな水分を含んだ状態の粒子」のことです。この「マイクロ飛沫」は、「空気中でウイルスがどのように漂う(ただよう)か」ということに最も関係すると言われてしています。

わたしたちの研究グループでは、より効果的な新型コロナウイルス感染予防策を構築(こうちく)するために、「マイクロ飛沫感染」に着目して、シュミレーションモデルの作成を試みています。

[目的]

この研究の主要な目的は、新型コロナウイルス感染予防のシュミレーションモデルを作成するにあたって、実際の感染状況を反映させるために、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者さんが入室されていた病室の情報（空調の位置を含む間取りやベッドの位置）収集を行うことです。

[意義]

これまでもシュミレーションモデルを用いた新型コロナウイルスの感染対策についての報告はありますが、モデルに当てはられている環境条件は”仮の条件”であり、実態が反映されていない部分も多くあります。今回、わたしたちの研究グループでは、産業医科大学病院に入院中に COVID-19 と診断された患者さんが入室されていた病室の室内環境を詳しく調査することで、実際の条件をシュミレーションモデルに当てはめることができ、より効果的な新型コロナウイルス感染対策につながると考えています。

6. 研究の方法

産業医科大学病院呼吸器内科に入院中に COVID-19 と診断された患者さんが COVID-19 と診断された時に入室されていた病室の情報（空調の位置を含む間取りやベッドの位置）を収集します。

また、カルテから、以下の情報を収集します。

病棟名、病室番号、ベッドの位置、年齢、性別、身長、体重、入院日、COVID-19 診断日、COVID-19 重症化リスク因子の有無（有の場合は具体的な因子：65 歳以上、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、脂質異常症、心血管疾患、脳血管疾患、肥満（BMI \geq 30）、喫煙、固形臓器移植後の免疫不全、妊娠後半期、免疫抑制・調整薬の使用、HIV 感染症（特に CD $<$ 200/ μ L）、COVID-19 重症度、転帰、新型コロナウイルスワクチン接種歴

7. 個人情報の取り扱い

個人情報は、カルテや試料の整理簿から、住所、氏名、生年月日を削り、代わりに新しく符号をつけ、研究責任者が管理し、個人情報の漏洩を防止します。この研究で得られたデータは、研究終了後 5 年間もしくは当該研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年間のいずれか遅い日まで保存された後、全て廃棄します。その際には研究責任者の管理の下、個人を特定することができないように加工（匿名化）したことを確認し、情報は復元できないよう消去し、個人情報が外部に漏れないように対処します。また同意が撤回された場合には、その時点までに得られたデータや試料を、同様の措置で廃棄します。

8. 問い合わせ先

産業医科大学 産業生態科学研究所 労働衛生工学研究室 西田 千夏

福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1 電話番号 093-601-1611

9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。この研究は一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。